

高校教育のさらなる充実 (再編統合に関連する8校を最重点に支援)

総額19億5,539万円

学習活動のさらなる充実

魅力と活力ある学校づくり推進事業(1,300万円) ★

・各校の特色ある教育活動を充実

対象校	校数	支援額	支援期間
再編統合する学校 ※1	4	60万円	4年間 (H30~)
再編統合先の学校 ※2	4	60万円	2年間 (H30~)
上記以外	24	30万円	1年間

※1 学校行事の魅力化
などを特別に支援
※2 新高校での取組み
の検討・試行を特別
に支援

新たな学び創造事業 (248万円) ★

・次期学習指導要領や大学入学共通テスト等の高校教育の変革
に的確に対応できる授業改善

・拠点校18校を中心に実施し、全校に拡大

再編8校全てを拠点校に指定

拡 ICT教育推進事業 (6,275万円) ★

・ICT機器を活用した効果的な授業を推進

・校内に無線LAN環境を整備

実施校:27校→42校

タブレット:1,024台→1,522台



学校施設・設備のさらなる充実

① 新 県立高校普通教室空調整備事業(3億5,933万円)

・2ヶ年で県立高校普通教室に空調を設置 87教室
・PTA設置の空調は買取り等により公平性を確保

② 新 再編統合による新高校の整備 (1億1,260万円)

・新高校が魅力あるものとなるよう施設・設備を整備

③ 新 県立学校施設の長寿命化改修 (1,900万円)

・「学校施設の長寿命化計画」に基づく改修を計画的に実施

拡 県立学校のトイレ洋式化 [一部2月補正] (6億9,836万円)

・生徒用トイレを100%洋式化

拡 運動場等整備事業(1億7,498万円)

・グラウンド:2校(上市高校、石動高校)
・テニスコート:2校(富山いずみ高校、小杉高校)



拡 武道場の改築 (4億9,250万円)

・改築:2校(南砺福野高校、入善高校)
・設計:2校(八尾高校、富山東高校(体育館とともに改築))

再編統合先の学校を優先して改築

生徒指導・支援体制のさらなる充実

高校スクールカウンセラーの配置(1,771万円)

・心の専門家として臨床心理士などを配置

・再編8校を含む拠点校16校に配置

・要請に応じて拠点校以外の学校を支援

高校スクールソーシャルワーカーの派遣 (268万円)

・福祉に関して専門的な知識、技術を有する社会福祉士
等の専門家を派遣

・再編8校及び拠点校4校に派遣

・要請に応じて、再編校以外の学校に派遣



とやま型スーパーグローバルハイスクール事業(823万円) ★

・海外有名大学等での現地研修や事前事後研修を支援

とやまの高校生留学促進事業 (515万円)

スーパーサイエンスハイスクール事業 (100万円) ★

・探究力や科学的思考力を身に付けた科学技術系人材を育成

① ICTを活用した英語教育推進事業(500万円)

・英会話アプリを活用し、生徒の英語力を向上

とやまの中・高校生ライフプラン教育の充実(300万円) ★

・生徒の発達段階に応じたライフプラン教育を実施

② 社会へ羽ばたく「17歳の挑戦」事業 (248万円) ★

・新たに実施するアカデミック・インターンシップを含め、企業などで
2日以上就業体験

③ 新 小中高校キャリア教育の充実 ★

・キャリア・パスポートを作成し、自分の取組みを振り返り

拡 中央農業高校寄宿舎の改築(8億6,000万円)

拡 学校修繕(全日制、定時制、特別支援)(7億9,800万円)

④ 県立学校防犯備品等整備事業(230万円)

・不審者の侵入等に備え、県立学校に「さすまた」等の防犯備品を整備

⑤ 新 学校安全対策緊急点検事業 (540万円) [警察]

・2ヶ年で全学校の防犯マニュアルの緊急点検を実施

SNSを活用したいじめ相談モデル事業 (950万円)

・相談体制構築に向けたモデル事業を実施し、効果や課題を検証(高校4校)

高校生郷土史・日本史学習教材活用事業(354万円) ★

・補助教材等を使用し、郷土史・日本史学習を実施

教師力向上支援事業(400万円) ★

・国内外への教育事情視察等教員の自発的な研修を支援

⑥ 部活動指導員配置促進事業 (704万円)

・教員の負担軽減と競技力の向上を図るため、部活動指導員を
県立高校に配置(10名→20名)

⑦ 新 高校版スクール・サポート・スタッフ配置事業(3,874万円)

・教員の負担軽減と障害者雇用促進のため、新たに高校版
スクール・サポート・スタッフを県立学校に配置(20名)

修学支援

高等学校等就学支援金等 (29億4,022万円)[教委・総政]

・一定の収入額(年収910万円程度)未満の世帯に「就学支援金」
等を支給

⑧ 拡 高校等奨学のための給付金 (2億2,762万円)[教委・総政]

・低所得世帯の高校生に給付金を支給(第1子の単価を引き上げ)

奨学資金貸付金事業 (1億7,608万円) [教委・総政]

特別
支援
教育

とやまの特別支援教育強化充実事業等 (1,599万円) ★

就学相談体制の充実

・発達障害支援アドバイザーによる就学相談体制の充実

学校への支援の充実

・小中学校巡回指導員、高等学校巡回指導員による
専門的な指導助言

就労支援の充実

・特別支援学校就労コーディネーター、障害者就労サポーターによる
就労支援の充実

教員の専門性の向上

・巡回指導員を講師とした校内研修会を実施
・現職教員の特別支援学校教諭免許状取得に必要な講義を集中開講



高等学校における通級の指導の実施

・通級の指導を実施し、特別な支援を
要する生徒への指導を充実

⑨ 拡 医療的ケア看護師配置事業 (3,657万円)

・特別支援学校において医療的ケアを行う
看護師の配置の拡充(21名→23名)